

2013年9月 竹パウダーニュース

「“里山の夢” 米出荷検査始まる！！」

9月11日より、竹肥料を使って育てた“里山の夢”の出荷検査が始まりました。

山内ブランド米として出荷するのは、①食味分析計で食味値とタンパク含有率が基準を満たした米、②品質等級が1等の米、厳選された良質米を販売していくことにしています。

9月23日にホームページを開設し予約受付後、発送開始は10月10日から始めます。

地区内のみなさんの応援をいただきながら、地域の活性化を米作りを通して発展させていきたいと考えていますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

「“里山の夢” ホームページ開設！！」

9月23日より、インターネットを使った山内ブランド米“里山の夢”の販売に向けて、ホームページを開設します。

ホームページの中で、竹肥料を使った栽培方法、生産者の紹介、消費者が購入するためのコーナーなど、わかりやすい内容となっています。

ぜひ、みなさん見てください。そして、口コミやメール・フェイスブックなどでお知り合いの方々に教えてあげてください。

ホームページの検索は、

里山の夢または次のアドレスです。 <http://satoyamanoyume.jp>



2013年10月 竹パウダーニュース

「“里山の夢” 本格的販売開始！！」

10月9日より、インターネットを使った山内ブランド米“里山の夢”の販売に向けて、ホームページを開設しました。

ホームページの中で、竹肥料を使った栽培方法、生産者の紹介、消費者が購入するためのコーナーなど、わかりやすい内容となっています。

ぜひ、みなさん見てください。そして、口コミやメール・フェイスブックなどでお知り合いの方々に教えてあげてください。

ホームページの検索は、

里山の夢または次のアドレスです。 <http://satoyamanoyume.jp/>

写真のようにお米を入れるクラフト袋も竹の皮をイメージしたものにしました。

箱のデザインの、イメージキャラクター“たけぞう”くんが可愛いですよ！！

販売開始は、10月21日からです。ご贈答にもご利用ください。申し込みは山内自治振興区74-0740専用電話へ（申込用紙も準備してあります。）

2013年11月 竹パウダーニュース

「“里山の夢” メディアを集めて試食会」

10月16日に、広島市中区袋町のまちづくり交流プラザで通販サイト開設を記念して、メディア向け報告会と試食会を開催しました。

当日はテレビ局（RCC、広島テレビ、ホームテレビ）情報誌等の関係者に参加していただき、代表の市川区長の挨拶で会が始まりました。

報告会では（1）“里山の夢”の美味しさの秘密の説明、（2）里山の夢PRキャラクター“竹ぞう”の紹介、（3）里山の夢試食会ではおにぎりを準備し参加者に食べていただきました。

ごはんの炊きあがりも上々で、美味しいおにぎりに参加者の食欲も全開！！

あるテレビ局の女性記者は「美味しいのでいくらでも食べられます」と7個も試食されたり、「おかずがなくても美味しく食べられます」等うれしい評価をたくさんいただきました。

RCCテレビの取材もあり、炊飯から試食会の様子を当日の夕方、TBS系列のニュースで全国放送してもらい、テレビを見た消費者から注文が殺到しました。

これからの課題として、単発の注文で終わらないよう継続購入してもらえる工夫が必要と考えています。

地域のみなさんもホームページをぜひ見てください。

里山の夢または次のアドレスです。<http://satoyamanoyume.jp/>

お歳暮の季節となりました。山内ブランド米“里山の夢”をご贈答にご利用ください。

申し込みは山内自治振興区74-0740専用電話へ（申込用紙も準備してあります。）



2013年12月 竹パウダーニュース

「山内ブランド米“里山の夢”米食味コンクールで好成績」

3年前より竹肥料を使って栽培に取り組んでいる「山内自治振興区米づくり研究会」のこだわり米が、食味コンクールで表彰を受けました。

まず、第2回大阪府民のいっちゃんうまい米コンテストで「あきさかり」がグランプリ最高賞の「いっちゃんうまい賞」を受賞。

また、第14回米・食味分析鑑定コンクール国際大会には、食農教育の一環で山内小学校が栽培に取り組んだ「あきさかり」が小学校の部で最高の金賞に輝きました。

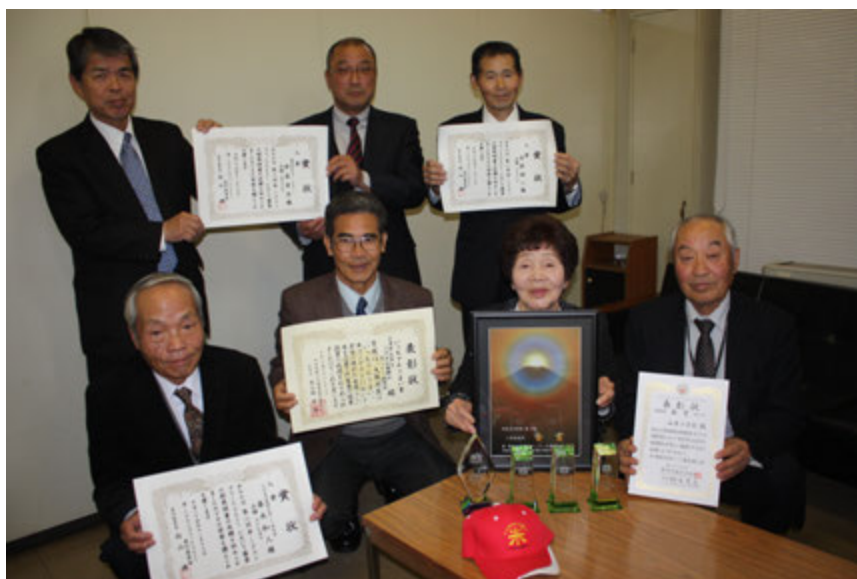
さらに、北海道で開かれた第2回米—1グランプリ in 蘭越でも「コシヒカリ」「どんとこい」「あきさかり」の3品種が入賞の榮譽に輝きました。

この好成績は、生産者の地道な努力と地域の皆様のご理解とご協力があり、指導をいただいた市の担当課・農業指導員、JA庄原、広島県立大学等の関係者のご尽力が実を結んだものと感謝しています。

これからブランド米として売り出していくに当たり、“里山の夢”のネーミングに込めた、里山の豊かな自然の中で育った「安心・安全で美味しいお米」を多くの消費者の方々に食べていただきたいとの“私たちの夢”の実現に向けてこれからも努力精進していきます。

今後、「山内自治振興区米づくり研究会」では、意欲を持って品質の向上に取り組む会員を募集しています。

あなたも参加してみませんか。心からお待ちしております。



「里山の夢」東京のアンテナショップで試食販売」

1月30日～12月1日の2日間、東京銀座にある「広島県ブランドショップTAU」で“里山の夢”の試食販売を行いました。今回の企画は高野道の駅と一緒に「庄原フェア」と銘打って市の商工観光課の計らいで実現したものです。

広島の魅力を発信するアンテナショップとして、銀座にオープンしたお店で、TAUは「たう」届くという広島の方言を意味するそうです。1階が特産品のショッピングフロアとなっており、広島産の野菜・果物、牡蠣や海産加工品、スイーツなど、2階はお好み焼き、カープ・サンフレのグッズ、熊野筆、広島酒工場の売り場、3階は広島産の食材を使ったイタリアンレストランとなっています。

私たちは1階の入り口付近にコーナーを設けてもらい、高野のリンゴや加工品と一緒に“里山の夢”の試食販売を行いました。さすが銀座、お客さんが多く2日間で約400人の方におにぎりを試食していただきました。

竹肥料を使ったこだわり米とPRしながら食べていただくことができ、美味しいとのうれしい言葉をたくさんもらったことで、味に対する自信をさらに深くすることができました。

多くの方に美味しく食べていただける安心・安全なお米を目指して、今後も“里山の夢”の知名度アップのために頑張っていきます。

